

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(令和7年度)

調査表

施設名	宮崎県総合福祉センター及び県立母子福祉センター
指定管理者	株式会社文化コーポレーション
指定期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日(5年間)
県所管部課	福祉保健部 福祉保健課

1 施設利用状況

指 標				R7	R6	R5	増減理由等		
会場利用状況(人)				49,280	50,128	49,066	会場利用者は新型コロナウイルス感染症の5類移行により大幅に回復した令和5年度とほぼ同数で推移している。 (※コロナ禍前は毎年8万人程度)		
会場利用状況(回)				3,074	3,085	2,932			
交通遊園利用状況(人)				6,631	6,111	6,988			
交通指導状況(団体)				21	16	17			
交通指導状況(人)				822	674	718			
コメント	今後も、自主事業開催や施設のPR活動による利用者数の増加を図る必要がある。								
収 入		R7	R6	R5	支 出		R7	R6	R5
指定管理料		59,000	59,000	55,250	人件費		12,281	11,244	10,537
雑収入		81	71	56	光熱水費		16,194	15,626	13,796
					委託費		21,076	20,974	20,538
					雑費		8,172	8,122	6,023
					本社管理費		8,632	9,233	8,644
合 計(①)		59,081	59,071	55,306	合 計(②)		66,355	65,199	59,538
収支差額(①－②)		-7,274	-6,128	-4,232					
コメント	燃料・物価高騰により光熱水費等の費用が増加しているが、今後、照明をLED化することで経費の抑制を図ることとしている。 施設の老朽化による修繕も適切に行われており、施設運営については支障なく実施されている。								

3 管理運営状況

※下線部分は、令和7年度に新たに取り組んだ内容

事 項	実 施 内 容
維持管理業務	清 掃 日常清掃、ガラス清掃(年2回)、床ワックス・カーペット清掃(年1回)、建物外周辺等清掃(週3回)
	保守・点検 冷暖房設備、エレベーター、自家発電設備、電気通信設備、污水ポンプ、自動扉、消防設備
	警 備 夜間常駐警備、機械常駐警備
	修 繕 駐車場の白線引き、本館案内板製作、多目的トイレの便座取替、児童公園遊園の樹木枝伐採等
	備品等管理 備品検査
	安全対策 日常巡回、自衛消防訓練、遊具点検、レジオネラ属菌対策(空調冷却塔の清掃消毒・週一回の薬剤投与)
	その他 草刈、花壇整備
企画運営業務	サービス提供体制整備 施設利用者の平等な利用の確保
	イベント等ソフト面充実 自主企画事業(ヨガ・フラ・アロマ・骨盤教室等)、宮崎市エコアクションの推進
	施設設備等ハード面充実 本館非常用放送設備の更新工事
	その他 入居団体事務局長会議の実施
管理運営体制	昼礼による業務連絡等情報の共有化
コメント	協定書に基づき適正な管理が図られている。

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	アンケート等の実施	
調査結果、主な苦情・要望内容		その対応結果等
駐車場で車の間隔が狭いように感じる。		車が停めやすいように消えかかっている白線を全面的に引き直した。
本館一階男子トイレ(個室)が使用できない。		配水管のつまりによるもので、全面取り替え工事を行った。
トイレの手洗い用自動水洗から水が出ない。		センサー部の汚れが原因だったためクリーニングを実施した。

5 総合評価

評価コメント	庁舎の清掃・保守点検等の維持管理業務や会議室の予約運営・自主事業の企画運営業務は確実に実行されており、利用者満足度調査における結果も良好であり、必要な管理運営体制のもと、協定書に基づき、概ね適正に管理運営が行われている。
今後の課題と対応	福祉目的の施設であることから、徹底した安全管理対策を行うとともに、自主企画事業の充実を図る。 また、新型コロナによる制限もなくなったことから今後さらに利用促進に向けてのPRを行い、利用者の増加を図る必要がある。